

＜学校教育目標＞

教育関係法令  
新学習指導要領  
本県教育の目標  
水戸市教育の目標

一人一人のよさを伸ばし、心輝く柳河の子を育てる  
— 知・徳・体の調和的な発達を目指して —

児童の発達段階  
保護者や地域の願い  
教師の願い

自ら考え、自ら行動できる子どもの育成

RESEARCH

目指す学校像

信頼し協力し合う学校  
美しく整い調和のとれた学校  
研究的で創造性溢れる学校  
使命感に満ち努力する学校  
秩序正しく責任を果たす学校

目指す児童像

よく考える子  
明るく健康な子  
思いやりのある子  
きまりを守る子  
進んで働く子

目指す教師像

常に子どもと共にある教師  
情操豊かで情熱的な教師  
教育信念をもつ教師  
自己研鑽に努める教師  
責任感の強い教師



PLAN

小規模校のよさ  
個に応じた指導  
きめ細かな指導  
ふれ合いの場

- ◎ 子どもの夢をはぐくみ、生きる力を育てる学校づくり
  - ・ 創意を生かした特色ある教育課程を編成する
- ◎ 保護者・地域から信頼される学校づくり
  - ・ 学校・家庭・地域が連携協力し、開かれた学校づくりに努める
- ◎ 国際理解教育を推進する学校づくり
  - ・ 身近にいる外国人との触れ合いを重視する

地域の教育力  
ボランティア活動  
スクールガード  
ゲストティーチャー

DO

知 <確かな学力の育成>

- 1 分かる授業づくり
  - ・ 学び合い・高め合う場の設定
  - ・ 表現し伝え合う活動の充実
- 2 校内研修の実践
  - ・ 課題に基づいた共同研究の推進
  - ・ 県学力診断テストや全国学力・学習状況調査の分析と対策
- 3 新学習指導要領に基づいた年間指導計画の作成
  - ・ 教材研究と教材開発
- 4 基礎学力の定着
  - ・ 読書活動の充実
- 5 理数教育の充実
  - ・ TT体制による指導

【数値目標】

- ・ 学力診断テストの正答率10ポイントアップ
- ・ 算数（校内研修教科）の学習に対する肯定的な意欲の割合90%以上



徳 <豊かな心の育成>

- 1 道徳教育、道徳の時間の充実
  - ・ 道徳教育全体計画の見直し
  - ・ 「心のノート」の活用
- 2 よさを認め合える学級づくり
  - ・ 主役になれる場の設定
  - ・ 「けやき」の時間の活用
- 3 奉仕活動の推進
  - ・ 愛校作業、栽培活動
- 4 学校行事・体験活動等の充実
  - ・ 異学年集団「なかよし班」活動
  - ・ そばづくり体験
  - ・ 保護者や地域住民との触れ合い
- 5 海外の学校との交流
  - ・ 異文化の理解を深める

【数値目標】

- ・ 年間読書50冊以上の読破児童80%以上
- ・ 手紙や作品を交換し、海外と交流する児童100%



体 <健やかな体の育成>

- 1 体育の授業の充実
  - ・ 活動の場の工夫
  - ・ 体カテストの活用
- 2 体育的行事の工夫
  - ・ ねらい達成に向けた計画的実践
  - ・ 業間マラソンや外遊び、はだしの生活の実践
- 3 健康・安全教育の実践
  - ・ 「欠席0の日」の継続
  - ・ 安全教室・避難訓練等の実施
- 4 食育の実践
  - ・ 学校給食を活用した食の指導
  - ・ 「早寝・早起き・朝ご飯」運動の推進

【数値目標】

- ・ 体カテストの総合評価A+Bの割合60%以上
- ・ 週3回以上の外遊びをする児童の割合80%以上



校内研修

児童一人一人が意欲的に取り組む算数科学習指導の在り  
— 自分の考えを伝え合い、課題解決する児童の育成を通して —

学校評価

自己評価 学校関係者評価  
児童、保護者によるアンケート

CHECK

ACTION

＜「知・徳・体」を支える教育的諸条件＞



- 1 学校改善を図るための自己評価及び学校関係者評価の活用
- 2 豊かな体験活動に向けた地域の教育力の活用
- 3 児童の「健康と安全」を確保する危機管理体制の充実
- 4 子どもの教育的ニーズに応じた特別支援教育の実践
- 5 教職員の資質能力の向上と組織の活性化のための教員評価・新人事評価の活用
- 6 教育活動をより充実させるための校務の改善
  - ① 事務・報告書作成など文書の電子データ化（「あゆみ」を含む）
  - ② 外部人材、GT、学生ボランティア等の活用